

特 別 講 演

日 本 の 文 化

— その一 考察 —

大阪工業大学教授工学部

文学博士 森 暢

私は平常、日本の美術ばかりを勉強している者でありますので、自然私の話は、美術あるいは美術の歴史をとおしての日本の文化ということになろうと思います。従ってこのような学会での話としては、いささか不適當な話になろうかと思われませんが、しかしまた一面からいいまして、日本人である限り、日本の文化を、たとえそれが美術の上からの考察であるとしても、聞いていただいてよいのではなかろうかとも思い、方面違いながら今日の話をお引受けした次第であります。この点あらかじめ皆さんの御了承をいただきたく思います。

私の話は以下のような順序ですすめて参りたいと思います。

1. 日本文化に対する考え方
2. 大陸からの影響と日本化の問題
3. これからの日本文化

